

# 令和3年度 年間授業計画

都立第一商業高等学校

教科・科目	現代文B	単位数	3	対象学年・組	2年A、B、C、D、E、F組
教科書 使用教材	「現代文B」(三省堂)	教科担任	紫垣紗和、田中優可子		

## 1. 目標

1. 文章の構成、展開、要旨を捉え、その論理性を評価することができるようになる。
2. 書き手の意図や、情景、心情の描写をとらえ、表現を味わうことができるようになる。
3. 語句の意味、用法を理解し、語彙を豊かにすることができるようになる。

## 2. 学習内容と学習上の留意点

学期		指導内容	具体的な指導目標	学習上の留意点	予定時数
1 学期	中間	随想 茂木健一郎 「最初のペンギン」	筆者の考え方をとらえる。	人間社会の不確実性と創造の結びつきに気付かせる。	5
		評論 清岡卓行 「ミロのヴィーナス」	筆者の主張を的確にとらえる。	逆説的な表現技法から、筆者の意見を読み取らせる。	6
	期末	小説 中島敦 「山月記」	表現を味わい、小説の提示する問題について考える。	長編小説を読みながら、自我について考えさせる。	13
		詩歌 「木に花咲き —短歌十五首」	日本文化や伝統を理解する。	韻律や表現技法の特徴をまとめさせる。	2
2 学期	中間	評論 日高敏隆 「木の葉と光」	ものの見方や考え方の幅を広げる。	自由な意見を持てるようにする。	7
		小説 川上弘美 「月火水木金土日」	人物や出来事とそれらが象徴するものを理解しながら読み味わう。	出来事を時間の推移に注意して読む。	5
	期末	評論 阿部潔 「スポーツとナショナリズム」	自国の文明・文化についての考えを理解する。	論理的に読むことに気を付けさせる。	6
		小説 村上春樹 「レキシントンの幽霊」	主人公の心情・主題を理解する。	作者独特の世界観を味わい読む。	7
		詩歌 宮沢賢治 「永訣の朝」	宮沢賢治の独特な表現方法を味わう。	心情読解を重視する。	4
	近代文学史	自国の文学の歴史を知る。	基本的な知識を身に付けさせる。	3	
3 学期		小説 夏目漱石 「こころ」	登場人物の生き方を主体的にとらえながら、作品のテーマについて考える。	長編小説を読みながら、日本の近代人の自我について考える。	19

配当時間は一応の目安であり若干の増減はある。

## 3. 授業を受ける上での注意

- 1 読む・書く・聞く・話すことを主体的に行えるようにする。
- 2 語彙を増やして、様々な人の考え方にふれる。
- 3 意欲的に考え、その意見を的確に伝えることができるようにする。

## 4. 評価の観点・方法

- 1 学んだことを理解し、問いに正対して答えることができるか。(定期考査)
- 2 語彙や漢字を正確に読み書きできるか。(漢字テスト)
- 3 他人の意見を聞き、自分の考えを発表することができるか。(授業態度)